



社協では中津川市児童センターでボランティアの協力により「なかつがわおもちゃ病院」と「なかつがわおもちゃ図書館」を開設し、おもちゃの修理と貸し出しを行っています。

おもちゃ病院

「おもちゃ病院」では、壊れたおもちゃの修理を行っています。最近のおもちゃはIC等の電子部品を使った物も多く、ボランティアさんの経験と専門知識が活かされています。修理したおもちゃを手渡した時の、子どもさんからの「ありがとう」の一言と笑顔が励みとなっております。

今までに修理したおもちゃの数は、なんと1,401件だそうです。

◎開設：毎月第二日曜日 9時30分～12時 児童センターにて

おもちゃ図書館

「おもちゃ図書館」は、おもちゃの貸し出しを行っています。いつも、娘さんとお母さんの親子で、利用者ごふれあいながら楽しく貸し出しやおもちゃ管理などのボランティア活動をしています。おもちゃは1人2点、最長一ヶ月まで、0歳～5歳のお子さんならどんなでも貸しられます。

◎開設：毎月第二日曜日 10時～12時 児童センターにて



麦の穂学園「子どもフェスティバル」

子どもボランティアで創るフェスティバル

11月23日、「第28回子どもフェスティバル」(主催：麦の穂学園)が開催され、中津川市社協登録ボランティア連絡協議会から61人のボランティアが参加されました。

秋晴れのなか、『STARS』輝け!!ひとりひとりの瞳をテーマに、子どもと地域住民、また、多くのボランティアのみなさんと楽しみながら交流を深めました。

この子どもフェスティバルはバザー、ゲーム、喫茶などたくさん楽しいコーナーがあり、毎年多くの来場者でにぎわっています。

今年もボランティア連絡協議会のみなさんをはじめ、近隣住民、消防団、大学生、高校生など、約150人もボランティアが参加され、子どもと地域のみなさんが協力し、テーマのとおり、ひとり一人の瞳が輝き、笑顔あふれる、すばらしいフェスティバルとなりました。



児童館「子どもフェスティバル」 中学生・高校生ボランティアが元気に活躍

11月6日、中津川市児童センターで「子どもまつり」が開催され、中津商業高校と中津高校から女子生徒6人と第一中学校と第二中学校の生徒2人がボランティアとして参加し、「くじ」や「輪投げ」「木の実で工作」などのコーナーを担当しました。

日頃幼い子どもたちと関わる機会がない生徒たちは、忙しい中にも子どもたちとのふれあいを楽しみながら活動していました。



障がい者福祉施設『飛翔の里まつり』 ボランティアが参加

11月3日に飛翔の里生活の家で「第19回飛翔の里生活の家まつり」が開催され、社協登録ボランティアが活躍しました。



お祭りになりました
とてもよかった



今回は中津川市社協登録ボランティア連絡協議会、中津川更生保護女性会、坂本第一食生活改善推進協議会、中津川市食生活改善推進協議会坂本第二分会から総勢20人が会場設営やバザー・屋台のお手伝いボランティアとして活躍しました。
楽しそうに屋台やバザーのお手伝いをしていく様子が印象的でした。

つながる・ひろがる ボランティア団体 紹介コーナー

ボランティアサークル「劇団ゆうやけ」

(発足 H4:1:5 会員数7人)

高校演劇部のOBと地元の劇団員の女性4人が「芝居よりもっと手軽にできることはないか」と紙芝居劇団を結成しました。

活動は保育園や福祉施設などから依頼を受けて行っており、披露する紙芝居は絵本を参考に手作りしています。

現在は家事・仕事・育児で忙しく、

メンバー全員が集まることは難しいですが、観てくれる子どもやお年寄りの笑顔が励みになるので、ずっと続けていきたいです。



福祉推進校事業紹介

社会福祉協議会では、児童の福祉の心を育てることを目的に「福祉推進校事業」を推進しています。子どもたちの福祉の心を育てることは、地域の優しさの輪を広げることにつながると考え、市内の幼稚園、小学校、中学校、高等学校(46校)を福祉推進校として指定し学校の特性を活かした福祉の取り組みを行っています。

(赤い羽根共同募金の配分を得て事業を行っています。)



▲中津商業高校と西幼稚園の交流会



▲蛭川小学校：高齢者へ年賀はがき贈呈



▲加子母小学校：点字学習



▲坂下中学校：福祉施設清掃活動



▲付知南小学校：高齢者擬似体験



▲落合中学校：視覚障がい者体験



蛭川中学校：一人暮らしの方へおせちの配達▶



付知南小学校の取り組み

付知南小学校6年生のみなさんは3日間にわたって、ふるさと付知町の福祉学習を行いました。まず1日目は高齢者擬似体験、2日目は、付知のデイサービスセンターやお達者クラブを訪問して、どんな施設、設備があり、利用者の方がどのように過ごしているのかを見学しました。3日目は、1・2日目で学習したことを活かして、デイサービスやお達者クラブの利用者の方とゲーム等をして交流をしました。

福祉ボランティアに関することは
福祉ボランティアセンターへお気軽にご連絡ください

電話 66-1111 (内線 638)